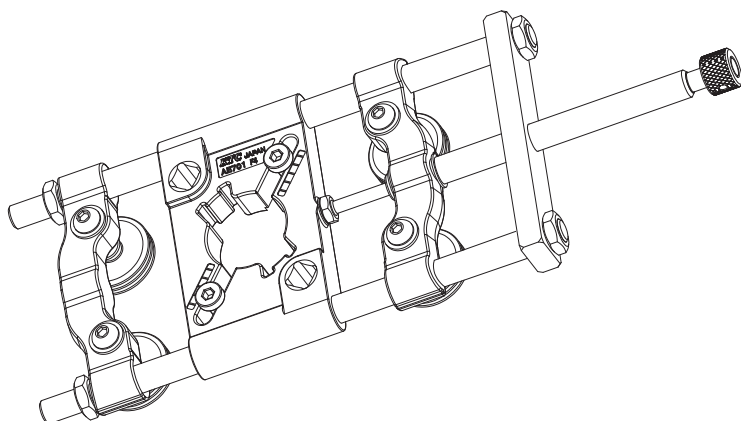


取扱説明書

クランクプーリーツールセット	No ATE7A No ATE7B
クランクプーリーホルダー	No AE701



このたびは クランクプーリーツールセット（ATE7A・ATE7B）、クランクプーリーホルダー（AE701）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
本製品をより安全・適切にお使いいただくため、この取扱説明書をお読みください。
取扱説明及び、表示の注意事項や使用方法を十分ご理解した上で正しくお使い下さい。
なお、この取扱説明書は、お手元に大切に保管して下さい。

本製品は自動車のクランクプーリーの抜き取り、廻り止め専用工具です。

目次

入組内容	1
使用上の注意	2
諸元	3
特長	3
用途	3
適用	3
各部名称	3

<使用方法>

サービスタップ付きプーリーの場合

クランクプーリーホルダー（AE701）の取付け	4～5
クランクプーリーロックボルトの取外し （サービスタップ付き・無しプーリー共通）	6

クランクプーリーの引き抜き（サービスタップ付き・無しプーリー共通）

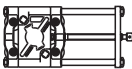
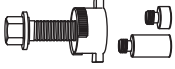
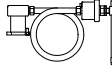
クランクプーリープラー（AE702）使用の場合	7
油圧クランクプーリープラー（CPU13）使用の場合	8

サービスタップ無しプーリーの場合：ニッサンFR（VQ）エンジンなど

クランクプーリーホルダー（AE701）の取付け	9～10
-------------------------	------

保守・保管方法・トラブルチェックポイント・補給部品	裏表紙
---------------------------	-----

入組内容

No.		数		ATE7A	ATE7B	AE701
1	クランクプーリーホルダー 	1		●	●	●
2	M6用ボルト 	計14本	首下長さ 35・40・50・60・70 80・90 各2本	●	●	●
3	M6用ワッシャ 	4		●	●	●
4	M8用ボルト 	計12本	首下長さ 40・45・60・75・85 100 各2本	●	●	●
5	M8用ワッシャ 	4		●	●	●
6	ピン 	2		●	●	●
7	ピン用セットボルト 	2	首下長さ 25 ピン固定用	●	●	●
8	クランクプーリープラー 	1	本体・アダプター 長さ 11・36 各1本	●		
9	油圧クランクプーリープラー 	1			●	
10	出力シリンダーアダプタ	各1	長・短各1		●	

使用上の注意

 注意	誤った取扱いをした場合、傷害を負う可能性が想定される内容及び、物的損害の発生が想定される内容を表します。
	必ずしてほしい行為を表します。
	禁止行為を表します。
 注意	確認してほしい行為を表します。

使用前に必ずお読み下さい。

注意

- ❗ ・本製品は有資格者（自動車整備士又はそれに準じた資格取得者）が使用して下さい。
 - ・適用対象物、仕様範囲外の部位では破損や作動不良の原因となりますので、使用しないで下さい。
 - ・製品の取扱説明書及び注意事項をお読みになり、十分理解した上でお使い下さい。
 - ・製品のメンテナンスに際しては、製品仕様を守ると共に各部の交換、その他の関連メンテナンス等を十分確認の上、作業を行って下さい。
 - ・作業中は安全のため、必要に応じ保護メガネ、安全帽、防塵マスク、手袋、安全靴等を使用して作業して下さい。
 - ・本製品に化学薬品、海水、水分等を付着させないように使用して下さい。
-
- ⊘ ・保守点検等は取扱説明書の手順に沿って行って下さい。取扱いを誤りますと製品や車両の破損や作動不良の原因となりますので、必ず確認して下さい。
 - ・製品各部の取外し、取替えは製品を対象物から取外して作業して下さい。
 - ・製品に亀裂、変形等の異常が認められる場合は、使用しないで下さい。
 - ・製品各部の組立ては正しく行い、各部の取付けボルト及びナットに緩みが無い事を確認した上で、使用して下さい。
 - ・故障の原因となりますので、インパクトレンチ等の動力工具は使用しないで下さい。
 - ・故障の原因となりますので、衝撃を加える等の外力を与える行為は行わないで下さい。
 - ・故障の原因となりますので、雨水等がかからないように屋内で使用して下さい。
 - ・作業対象物に変形等が無い事を確認の上、使用して下さい。 万一変形等が見受けられる場合、荷重を掛けると破損する可能性がありますので、変形等がある対象物へは使用しないで下さい。
 - ・指定部品以外は使用しないで下さい。
 - ・分解、改造はしないで下さい。

作業前に必ずお読み下さい。

注意

- ❗ ・各部の分解及び組付けの作業手順、新品部品の取扱いについては、各自動車メーカーの整備指示書等に基づき、正しく作業を行って下さい。
 - ・使用前には油脂類を塗布してから使用して下さい。油脂類の塗布を怠りますと磨耗の促進や異音発生を招き、作動不良の原因となります。
-
- ⊘ ・破損の原因となりますので、クランクプリー抜き作業時クランクプリープラーのセンターボルトの駆動トルクが高い場合は作業を中止して下さい。
 - ・トーションダンパーがあるクランクプリーには使用しないで下さい。
(トーションダンパーがある場合でもサービスタップ付きの場合にはボルトを取付けることで使用可能です。)
 - ・サービスタップ用ボルトは適切な長さのボルトを選択し、ガタが無いよう締めつけてください。
ガタがある状態で使用又は適切なボルトを使用しないと、ボルト又はクランクプリーが破損する場合があります。
 - ・本製品と車両との間に手や体の一部を挟まないよう注意して下さい。
 - ・作業中、クランクプリーの抜け落ちに注意して下さい。
 - ・作業時はクーリングファン、ファンシュラウドを取外し作業スペースを確保して下さい。
 - ・交換部品については、自動車メーカー指定の部品を使用して下さい。
 - ・過大なトルクでクランクプリーロックボルトが締めつけられている場合、サービスタップに取付けたボルトが破損する場合があります。ボルトが破損した場合はご使用を中止して下さい。

諸 元

項 目	内 容
製品使用環境温度	0℃～50℃
ケース外寸（L×W×H）	390×245×78 mm
総重量	ATE7A：6.8kg / ATE7B：8kg

特 長

- 主にFR車のサービスタップ付き・^(※)サービスタップ無し、両方のクランクプーリーに対応。
- クランクプーリーへの装着が容易。
- 本製品は薄型でラジエター・コンデンサーを外さずに作業が可能。（一部車種を除く）
- 当社製品クランクプーリー倍力レンチ（AE-10）、油圧クランクプーリープラー（CPU13）の併用も可能。

※主にニッサンVQエンジン（FR車）等のサービスタップの無いエンジン。
（ピンが周辺部品に干渉しない車種であれば他車種への使用も可能）

用 途

- 自動車用クランクプーリー脱着作業。
（タイミングベルト交換・オイルシール交換・エンジンO／Hなど）

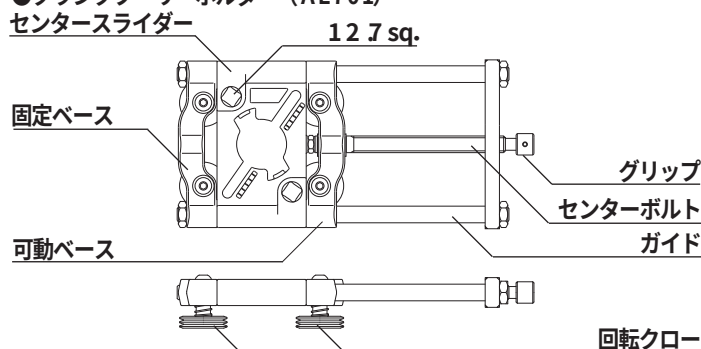
適 用

- 主にFR車。特にトヨタJZ系・1G系、ニッサンRB系・VG系・VQ系に最適。
（ディーゼルエンジンは除く）
- Vリブドベルト専用。
- プーリー外径φ90～φ180。
- サービスタップ付き車はM6・M8に対応。
- ニッサンVQ系エンジン
- 既存品との組合せ

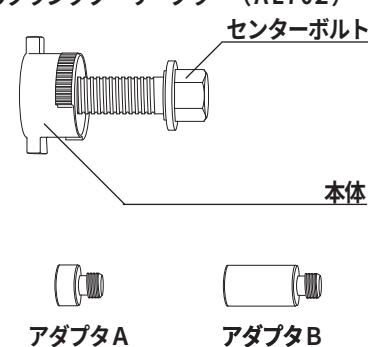
		CPH1	AE-10	CPU13	AE11
クランクプーリーホルダー	AE701	—	○	○	—
クランクプーリープラー	AE702	○	—	—	×

各部名称

●クランクプーリーホルダー（AE701）

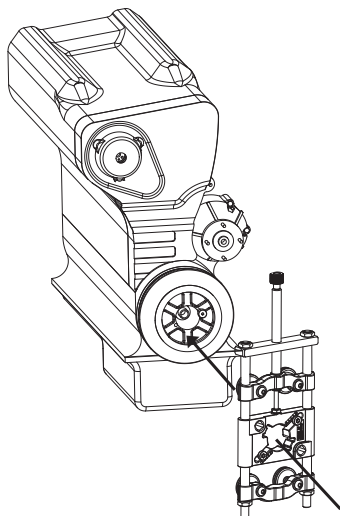


●クランクプーリープラー（AE702）



サービススタップ付きプーリーの場合

サービススタップ付きプーリーに
クランクプーリーホルダーを取付ける



クランクプーリーホルダー（AE701）の取付け

- ボルト（首下長さ）の選択
スケール等でA寸法を測定し、使用するボルトを選択
して下さい。（図1）

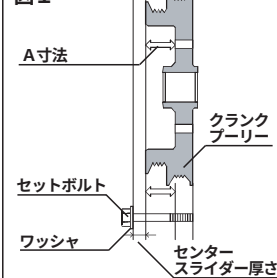
※セットボルト首下長さ=A寸法+26mm

※26mm=（センタースライダー厚さ）

<参考データ>

メーカー	エンジン形式	使用ねじサイズ
トヨタ	1G-FE	M8 x 85
	1G-GE	M8 x 85
	1G-GZE	M8 x 100
	1JZ	M8 x 60
	2JZ	M8 x 60
ニッサン	RB20	M6 x 40
	RB25	M6 x 40
	RB26	M6 x 35
	VG30	M6 x 60

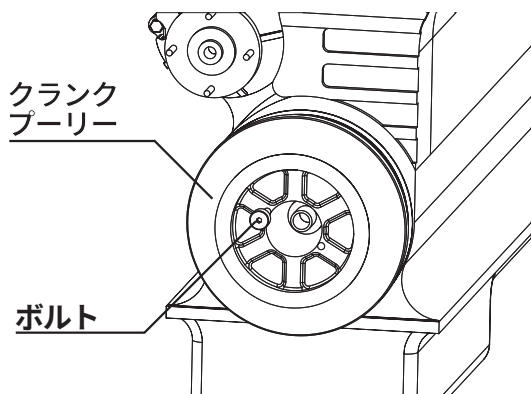
図1



【注意】 年式等により異なる場合があります。

- ❶ ボルトの長さはケース蓋裏にあるボルト長さ確認図にてご確認ください。

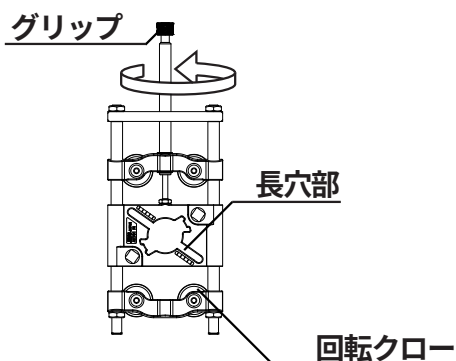
1



- ❶で選択したボルト1本をサービススタップに
仮止めします。

❶ ワッシャは必ず使用して下さい。

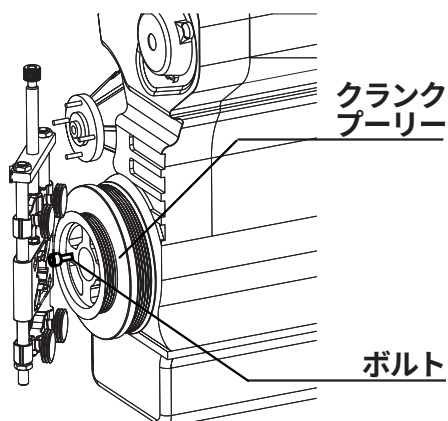
2



- グリップを廻し、クランクプーリー外径に合せて
回転クローを開きます。

- ❶ センターボルトにリチウムグリースを塗布して
使用して下さい

3



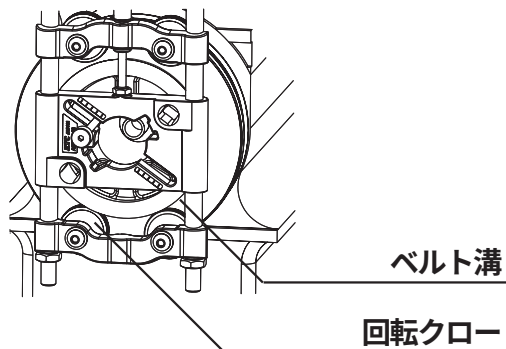
- クランクプーリーホルダーの長穴部に❶でクランク
プーリーに装着したボルトを差し込みます。

4

サービススタップ付きプーリーの場合

クランクプーリーホルダー (AE701) の取付け

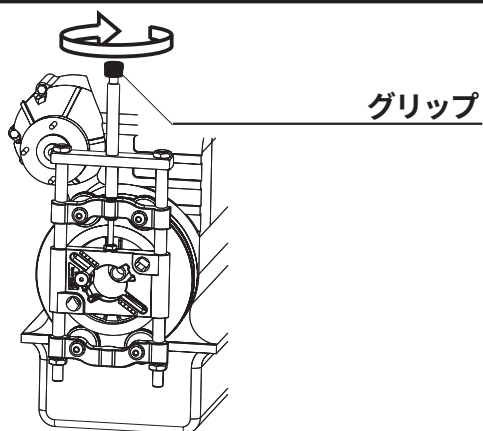
5



●回転クローをクランクプーリーのベルト溝へ掛けます。

注意 回転クローがクランクプーリーのベルト溝へ掛け違いにならないようにして下さい。

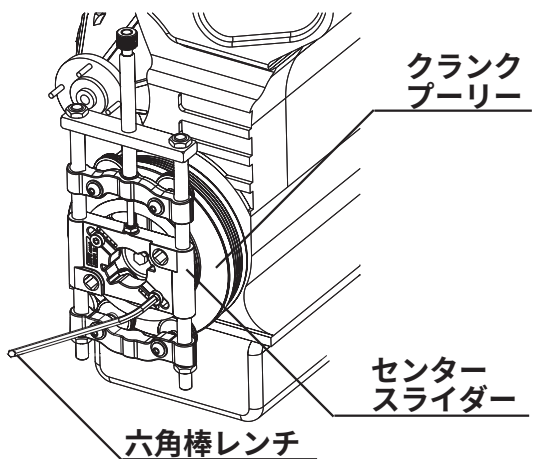
6



●グリップを締付け、クランクプーリーに固定します。

! センターボルトにリチウムグリースを塗布して使用して下さい

7



● **2**で仮締めしたボルトの反対側のサービススタップにボルトを入れ2本とも締めつけます。

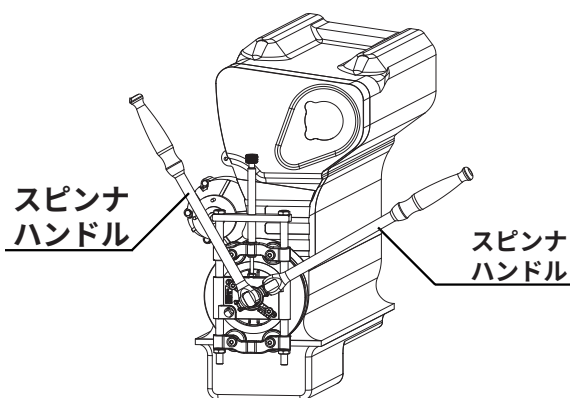
※ M 8ボルトは 6mmの、M 6は 5mmの六角棒レンチを使用します。

- 注意**
- ・ センタースライダーとクランクプーリーの間にガタが出ないように締付けてください。ガタがあるとボルト又はクランクプーリーが破損する場合があります。
 - !** クランクプーリーのサービススタップが錆びている場合は潤滑剤を塗布してください。
 - ・ サービススタップの錆等によりボルトが奥まで入らずガタが出る場合には付属のワッシャ等を使用し調整してください。
 - ・ 破損防止の為、クランクプーリーに合ったボルトを選択し確実に締付けてください。
 - ・ ボルトに必ずワッシャを使用してください。

クランクプーリーロックボルトの取外し

サービスタップ付き・無しプーリー共通

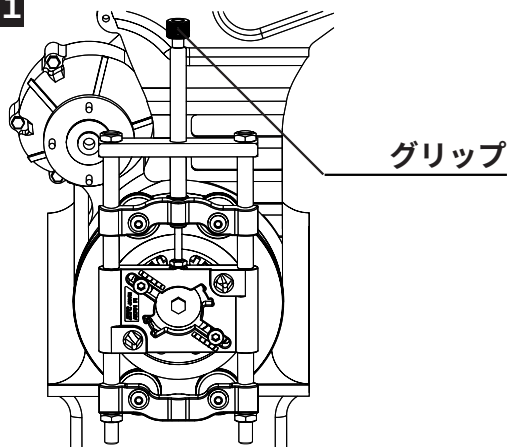
駆動工具使用の場合



- 12.7sq.のスピンナハンドルをクランクプーリーホルダーに取付けクランクプーリーを廻り止めし、クランクプーリーロックボルトをソケットレンチ等と駆動工具を使用して緩めます。

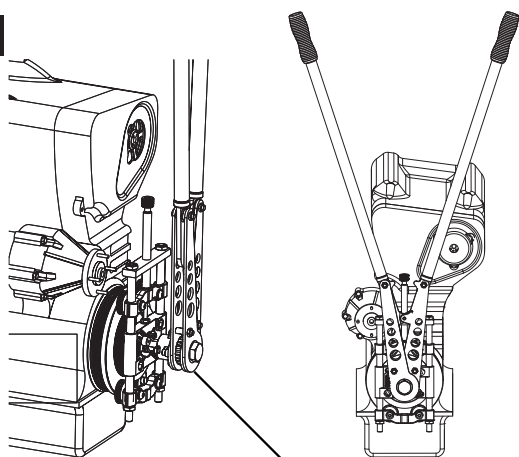
- ❗ クランクプーリーホルダーの中心穴より、ロックボルトの座金部が大きい場合は、クランクプーリーホルダーの脱着が必要になります。

図1



- クランクプーリーホルダーを 図1 のようにグリップが真上に来る位置に装着して下さい。クランクプーリー倍力レンチ (AE-10) の使用が容易になります。グリップが真上に来なかった場合には、スピンナハンドル等を使用してプーリーを回転させてください。

図2



クランクプーリー倍力レンチ

- クランクプーリー倍力レンチ (AE-10) を装着しクランクプーリーロックボルトを緩めます。

- 注意・ クランクプーリー倍力レンチ (AE-10) の取扱は、製品に付属の取扱説明書をご確認下さい。
- ❗ クランクプーリー倍力レンチ (AE-10) を使用する場合、ベルトテンショナーを外した方が作業性が良い場合があります。
- ・ ニッサン車はボルト径がM6の為、クランクプーリーロックボルトの緩めトルクが過大な場合、ボルトが破損する事があります。
- ・ サービスタップ無しのクランクプーリーの場合ニッサンVQエンジン以外へは使用できない場合があります。

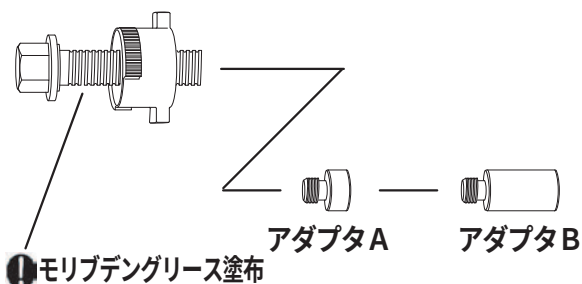
クランクプーリー倍力レンチ (AE-10) 使用の場合 (別売)

クランクプーリーの引抜き

サービスタップ付き・無し プーリー共通

クランクプーリープラー (AE702) を使用する場合

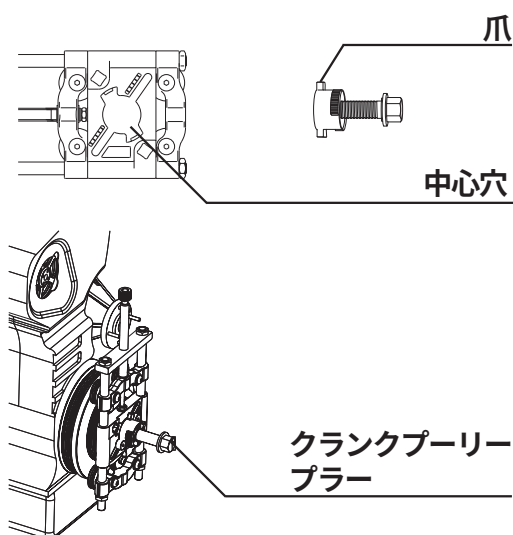
1



● アダプタ A・B の組合せを選択し、クランクプーリープラー (AE702) 本体に取付けます。
アダプタ A・B の 組合せはクランクプーリーの引抜きストロークに応じて選択します。
クランクプーリープラー (AE702) 本体のみでも使用できます。

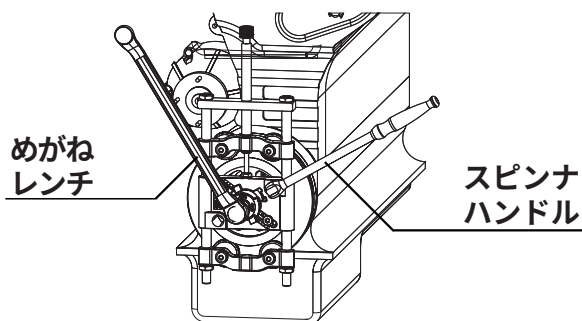
組合せ例	ストローク
	3 7 mm
	4 8 mm
	7 3 mm
	8 4 mm

2



● P4～5 で取付けたクランクプーリーホルダーの中心穴にクランクプーリープラー (AE702) の爪を入れ、止まるまで右に廻して取付けます。

3



● 1 2 . 7 s q . のスピンナハンドルをクランクプーリーホルダー (AE701) に取付けクランクプーリーを廻り止めし、クランクプーリープラー (AE702) のセンターボルトをめがねレンチ等を使用して締め付けます。

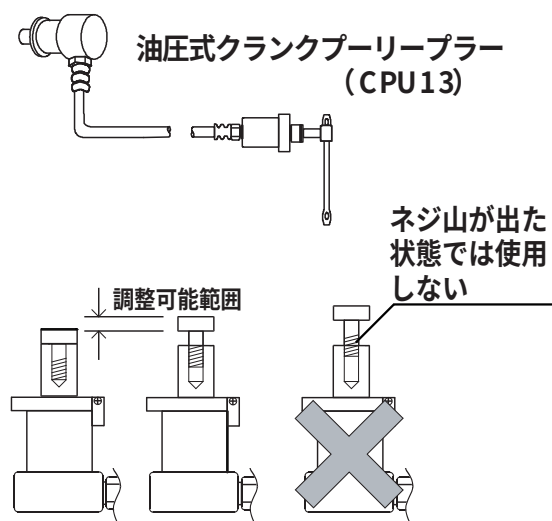
- ❗ トーショナルダンパーがあるクランクプーリーには使用しないで下さい。
(トーショナルダンパー付きのプーリーでも、サービスタップ付きの場合サービスタップを利用すれば作業可能)
- 抜き作業中、クランクプーリーの抜け落ちに注意して下さい。最後は手で引き抜いて下さい。
- 作業終了時、アダプタのねじが硬くクランクプーリープラー (AE702) から外れない場合はセンターボルトを 22mm のレンチで保持し、プライヤ等でアダプタを廻し外して下さい。
- インパクトレンチ等の動力工具は使用しないで下さい。

クランクプーリーの引抜き

サービスタップ付き・無し プーリー共通

油圧式クランクプーリープラー（CPU13）使用の場合

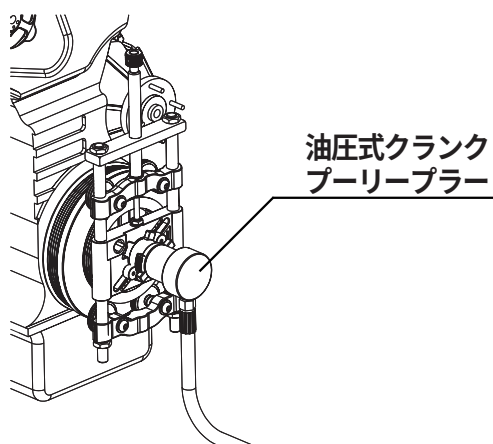
1



- 出力シリンダーアダプターの組合せを選択し、本体に取付けます。出力シリンダーアダプター組み合わせはクランクプーリーの引抜きストロークに応じて選択します。

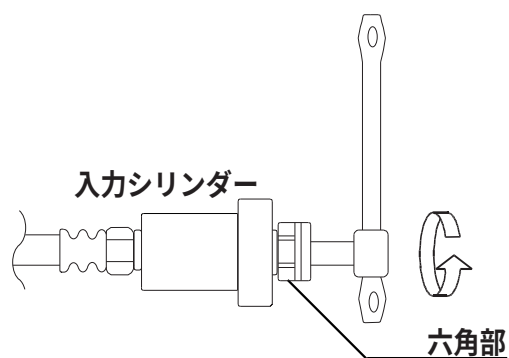
- ❗油圧式クランクプーリープラー（CPU13）はクランクプーリーツールセット（ATE7A）に含まれておりません。
- 【注意】出力シリンダーアダプターの出代調整はネジ山が全て入っている状態で行ってください。

2



- P4～5で取付けたクランクプーリーホルダーの中心穴に油圧式クランクプーリープラー（CPU13）の爪を入れ、止まるまで右に廻して取付けます。

3



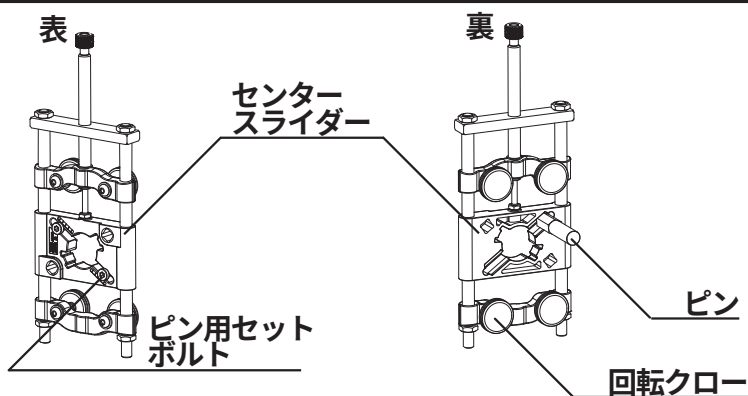
- 入力シリンダーを片手で持ち、もう片方の手でハンドルを回すと油圧が発生し、クランクプーリーが抜けはじめます。ハンドルが廻しにくい場合は入力シリンダーの六角部にモンキーレンチ又はスパナ 19mm等を掛けて力を入れやすくすると便利です。

- ❗
- ・手以外でハンドルを駆動しないでください。
- ・規定以上の力がハンドルに加わると、ハンドルが曲がります。
ハンドルが曲がりはじめたら作業を中止してください。
- ・クランクプーリーが落下しないよう、最後は手で抜き取って下さい。

サービススタップ無しプーリーの場合

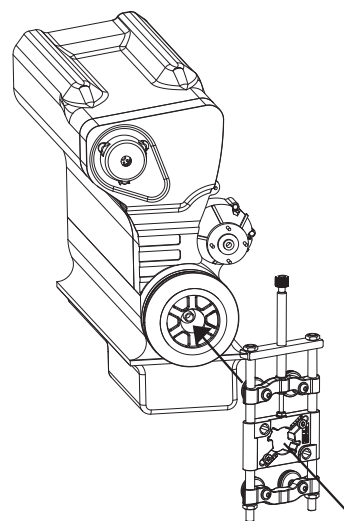
クランクプーリーホルダー (AE701) の取付け

1

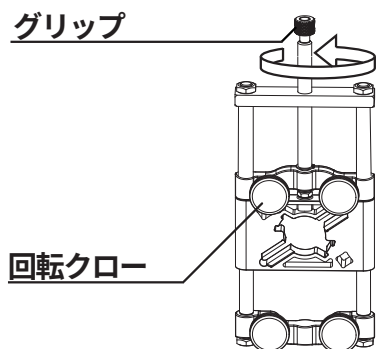


- センタースライダーの回転クロー側（裏）から長穴部に六角二面部を合わせ 表 からからピン用セットボルト (M8X25) とワッシャを使用し仮締めします。（装着は2本）

サービススタップ無しプーリーに
クランクプーリーホルダーを取付ける



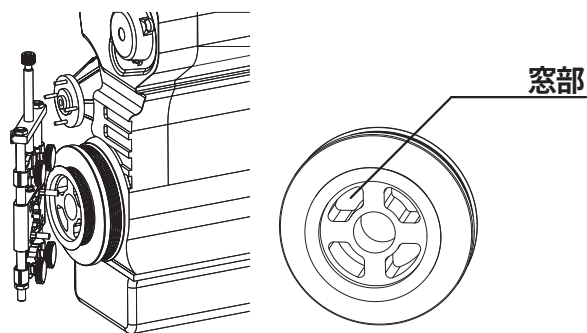
2



- グリッパを廻し、クランクプーリー外径に合わせて回転クローを開きます。

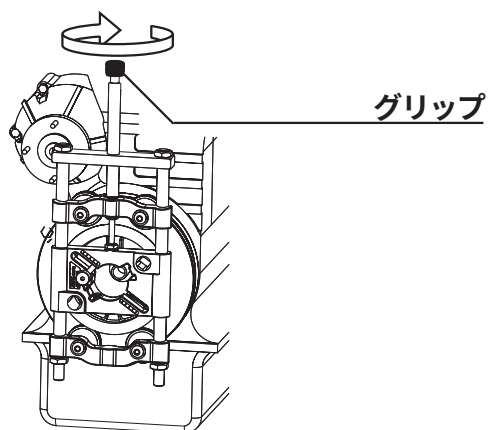
- ❗ センターボルトにリチウムグリースを塗布して使用して下さい

3



- クランクプーリーの窓部に 1 で取付けたピンが入るようにクランクプーリーホルダーを取付けます。

4



- グリッパを締め付け、クランクプーリーに固定します。

- ❗ 回転クローがクランクプーリーのベルト溝へ掛け違いにならないようにして下さい。

サービスタッブ無しプーリーの場合

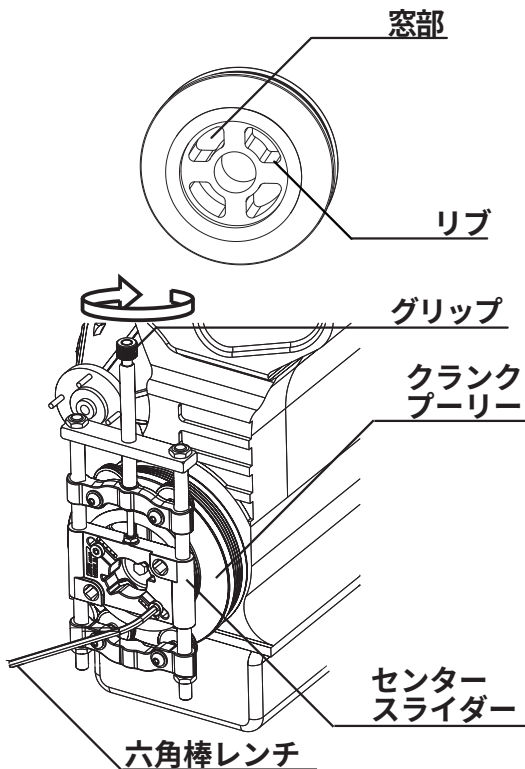
クランクプーリーホルダー (AE701) の取付け

5

- **1**で仮締めしたピンがクランクプーリーの窓部に入り、ピン側面がリブに当たっている事を確認し六角棒レンチでボルトを締め付け、ピンを固定します。リブに当たっていない場合にはピンを動かし調整します。グリップを締め付け、クランクプーリーに固定します。

※ M 8ボルトは 6mmの六角棒レンチを使用します。

- 注意**・センタースライダーとクランクプーリーの間にガタが出ないように締め付けてください。ガタがあるとピン又はクランクプーリーが破損する場合があります。
- ❗・ボルトに必ずワッシャを使用してください。



クランクプーリーロックボルトの取外し

クランクプーリーの引抜き

クランクプーリーロックボルトの取外しは P 6 を参照下さい。

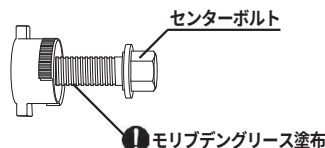
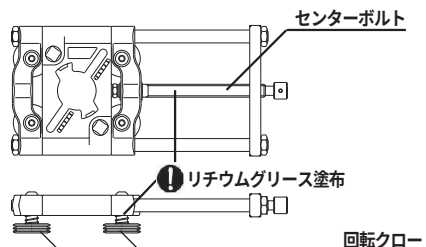
クランクプーリーの引抜きは P 7 ～ 8 を参照下さい。

保守・保管方法

注 本来の性能が得られなくなった場合、作業前に以下の要領で各部を確認・点検して下さい。

- ・センターボルトは無負荷状態で、手でスムーズに駆動しますか。
- ・センターボルトの駆動が異常に重くありませんか。平均したトルクですか。
- ・センターボルトの駆動で荷重をかけた際に、極端に駆動トルクが重くありませんか。
- ・回転クローの動きはスムーズですか。
- ・各可動部に異物やホコリ等がありませんか。

! 上記のような場合は可動部へ油脂類を塗布して下さい。長期間使用しますと油脂類が消耗し動きが悪くなります。
(各部には出荷時に油脂類が塗布されています。)



- !** 確認・点検を行っても異常が改善されない場合には使用を中止して下さい。
- ・各可動部に異物やホコリ等がある場合には、きれいな布等で拭き取ってから保管して下さい。
 - ・クランクプリーツールセット (A T E 7 A ・ A T E 7 B) の使用後は専用ケースで保管して下さい

補給部品

●クランクプリーホルダー (AE701)

品 名	品 番	入 組 内 容	数
ピン セット	AE701-1	ピン	2
		M8用ワッシャ	2
		M8 X 25 ボルト	2
ボルトセット	AE701-2	M6用ボルト	14
		首下長さ 35・40・50・60・70・80・90 各2本	
		M6用ワッシャ	4
		M8用ボルト	12
		首下長さ 40・45・60・75・85・100 各2本	
クローセット	AE701-3	M8用ワッシャ	2
		回転クロー	4
		コイルスプリング	4
		M8用ワッシャ	4
		六角穴付きボタンボルト	4

●クランクプリープラー (AE702)

品 名	品 番	入 組 内 容	数
アダプタ A	AE702-1	アダプタ A	1
アダプタ B	AE702-2	アダプタ B	1

製造国：日本国 製造業者の名称・所在地 京都機械工具株式会社 〒613-0034 京都府久世郡久御山町佐山新開地128番地

本製品の問い合わせは、お客様窓口又は下記支店・営業所までお寄せ下さい。

お客様窓口 (ものづくり／お客様センター)

TEL／0774-46-4159

FAX／0774-46-4359

Emai : support@kyototool.co.jp

URL http://www.kyototool.co.jp/

支 店 TEL／東京 03 (3752) 2261／名古屋 052 (882) 6671／近畿 0774 (46) 3711

営業所 TEL／札幌 011 (824) 0765／仙 台 022 (231) 6322／金沢 076 (291) 4546

／広島 082 (273) 0202／四 国 087 (885) 8494／福岡 092 (441) 5637

※ 仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります。